



## 第30回 北海道中学軟式野球連盟旗争奪 全道中学軟式野球大会30周年記念大会

### ※ 参加条件

1. 北海道内の中学1年生から3年生で構成されている、当連盟所属の軟式のクラブチームまたは、中体連に所属している部活動チームであること。男女、国籍、障害の有無等の制限はないものとする。また、全国中学校軟式野球大会の北海道大会に出場権利の無いチームとする。
2. 当連盟クラブチームにおいては、春季リーグを制したチーム、準優勝となったチームを出場とする。また、当連盟理事長、役員会が特別に推薦するチームは出場できる。中体連チームは基本的に中体連大会の地方予選にて、ベスト4以上の各地区野球専門委員長、または当連盟ブロック長の推薦があれば、出場できる。
3. 中体連所属チームの、各地方において、今大会の予選を行なった地域の代表は優先出場とする。また、地方で行なわれているハウス大会を予選と明示し、代表としても上記と同様とする。更に、代表チームが単一では構成されておらず、併合チームとして予選に出て勝ち上がった場合でもこれを、認める。
4. 台湾県台北市への「日台親善交流大会」へ参加することを条件とする。この場合社)少年軟式野球国際交流協会( IBA-boys )主催となり、旅行の扱いを協会主体とする。前年費用は、180,000円程度(5泊6日)現地での持ち出しは、一切ありません。お子ずかいは別途。上記は、参考＝飛行機、ホテル、食事、弁当、保険、税金、燃油サーチャージ、バス。旅券申請は別途。
5. 3年生のチームで、出場権を得て引退等の配慮から1・2年生の構成チームとして出場されたい時は別途ご相談ください。但し、当連盟役員会、が認めた場合のみとします。
6. 上記のほか、前年度優勝チームは、無条件枠として配慮する。大会参加料、登録料の送金、チーム登録申請は、2010年7月20日正午までと致します。期日をお守り下さい。

### ※ 台湾国際親善試合の参加について

今年度は、記念大会ですので、国際大会出場の特権は、優勝チームでなく、ベスト8のチームの中から監督推薦と連盟推薦、理事長推薦として「北海道選抜チーム」と道内チームが優勝した場合はそのまま親善試合に参加することとして、2チームの参加を致します。大会終了後に閉会式にて、発表すると新聞紙上にて発表することとします。道内チームの優勝がない場合は、「北海道選抜チーム」の人員を増員して、2チームが出来るように、マックス32名を選出します。該当選手が大会参加の中にいない場合道内から、セレクションを行い、選出することとします。これらの場合の経費も4に同様とします。これらの、案内を事前に検討し、参加されてください。北海道選抜の指導者、及び引率につきましては、後日改めて連盟側より推薦を立てて、ご案内いたします。